

本文と合わない文をえらぼう

小6／本文を読んで、本文の内容と合わない文を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 読書の力を よんで、本文と合わない文を1つえらびましょう。

本を読むと、行ったことのない場所や、会ったことのない人の考えにふれることができます。自分とはちがう立場を知ること、ものの見方が広がっていきます。読書は、自分の世界を大きく広げてくれる営みです。

1 本を読むと知らない人の考えにふれられる。

2 ちがう立場を知るとものの見方が広がる。

3 読書ではものの見方は変わらない。

4 読書は自分の世界を広げてくれる。

2 問い続けることを よんで、本文と合わない文を1つえらびましょう。

答えのわかっていることを覚えるだけが学びではありません。「なぜだろう」と問いを持ち続けることこそ、新しい発見の出発点になります。当たり前だと思われていることを問い直す姿勢が、社会を前へ進めてきました。

1 覚えるだけが学びではない。

2 問いを持つことが新しい発見の出発点になる。

3 問いを持つことは学びのじゃまになる。

4 問い直す姿勢が社会を前へ進めてきた。

3 協力の力を よんで、本文と合わない文を1つえらびましょう。

一人でできることには限りがあります。しかし、それぞれが得意なことを持ちより、力を合わせれば、一人では成しとげられない大きなことも実現できます。たがいの長所を生かした協力は、大きな成果の鍵です。

1 一人でできることには限りがある。

2 力を合わせれば大きなことも実現できる。

3 協力しても大きな成果は生まれない。

4 たがいの長所を生かすことが鍵である。

本文と合わない文をえらぼう【こたえ】

小6／本文を読んで、本文の内容と合わない文を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：3

読書でものの見方が広がると述べているので、「変わらない」が合いません。

2 答え：3

問いを持つことが発見の出発点だと述べているので、「学びのじゃまになる」が合いません。

3 答え：3

協力が大きな成果の鍵だと述べているので、「大きな成果は生まれない」が合いません。

読み取るコツ

筆者の主張と反対の内容や、原因と結果を入れかえた文が「合わない文」です。ていねいに照らします。